

我家の二十四節気 26

立春

2.4

春はなおきびしいが、春の気が立ち、昼の時間も幾分長くなる

- ・ 学院大学の学生達が梅ワインのラベルをデザインしてくれました。(どれにするか!!)
- ・ 山の法面の柴刈りをしました。3～4年毎にすれば、いつもすっきり(歩きやすく)



- ・ 剪定枝・古材等を『特製 炭化器』にて炭づくりをしました。
着火して、縁まで燃やすのに7～8時間かかります。縁までいっぱいになったら、灰にならないよう蓋を(空気が入らないよう)します。翌朝には、炭が出来ています。(熱い時は、ジョウロで水をかけます)ふるいに掛ければ立派な炭の出来上がりです。(ふるい下も小粒な炭として活用)
苗を植え付ける際に、根回りに敷き込みます。(活性炭として!)

